

No.	資料名	作者	時代・時期	形状	説明
1	備前岡山城図		江戸時代	畳物	17世紀半ば頃の岡山城下を描く絵図。 コレクションNo.610
2	安芸国広島城図		江戸時代 18世紀頃	畳物	17世紀後半頃の広島城下を描く絵図。 コレクションNo.614
3	松前地絵図		江戸時代 19世紀	畳物	19世紀初頭の松前の町並みを描く絵図。 コレクションNo.633
4	参河国岡崎城絵図		江戸時代	畳物	17世紀前半の岡崎城下を描く絵図。 コレクションNo.615
5	麴町永田町外桜田絵図 (尾張屋版「江戸切絵図」のうち)		元治元年(1864)	畳物	広島藩の上屋敷などが描かれる江戸切絵図。 コレクションNo.315
6	東都名所 霞が関の図	歌川広重画	安政元年(1854)	一紙	江戸の観光名所「霞が関」を描いた錦絵。 コレクションNo.777
7	小石川谷中本郷絵図 (尾張屋版「江戸切絵図」のうち)		万延2(文久元)年 (1861)	畳物	福山藩の中屋敷などが描かれる江戸切絵図。 コレクションNo.315
8	江戸名所図会 巻五	斎藤月岑他編著 長谷川雪旦画	天保7年(1836)	冊子	「学問の府」の象徴である湯島聖堂を描く。 コレクションNo.648